Care For Us

タイラ (*Eira Barbara*)

Translated by Fumoto.

動物福祉

動物福祉とは、動物の状態や感情を示します。動物の福祉状態には、ポジティブなもの、ニュートラルなもの、ネガティブなものがあります。

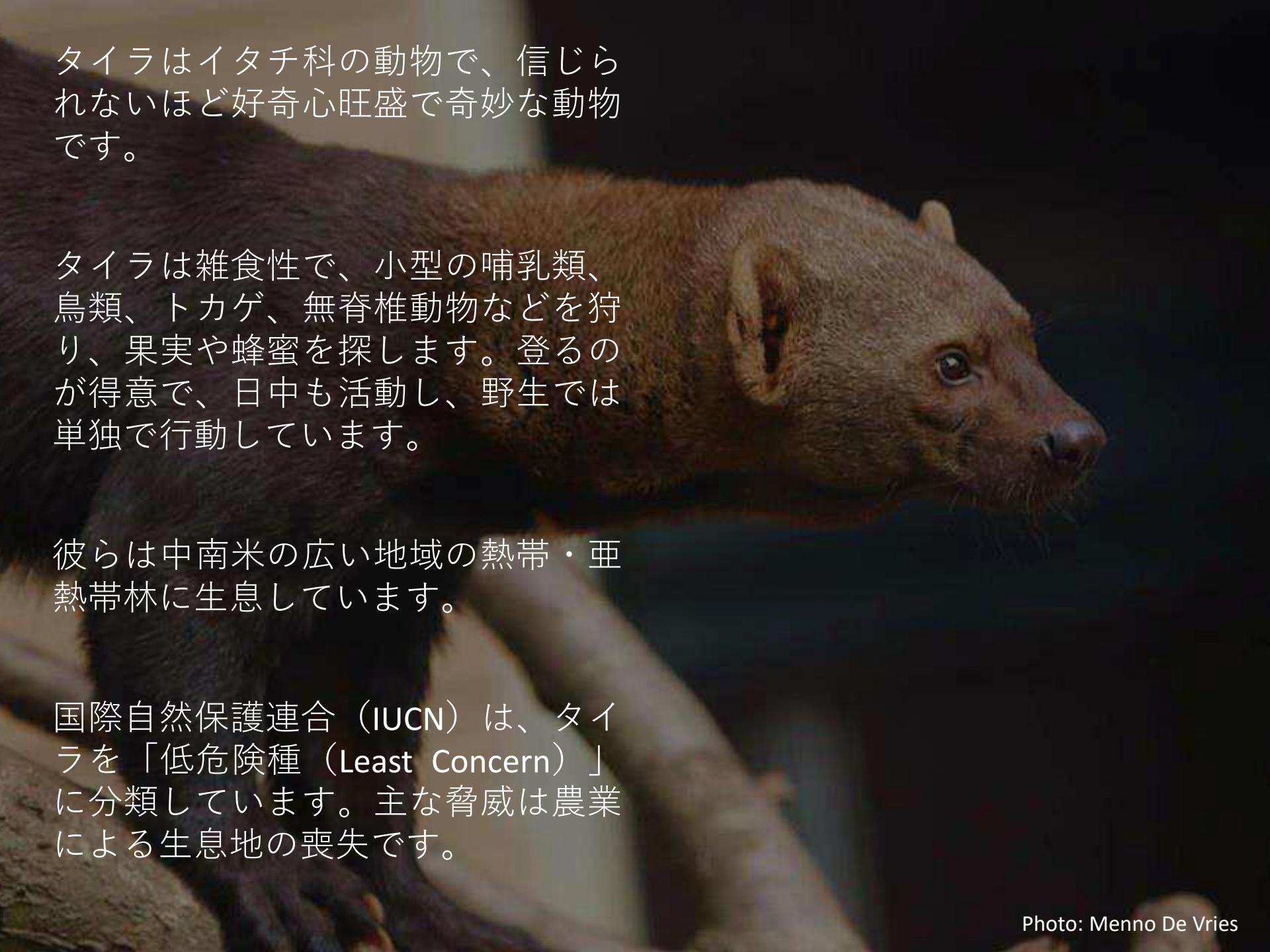
動物の福祉は日々変化する可能性があります。動物のニーズ（栄養面、行動面、健康面、環境面）が満たされていれば、その動物は良い水準の福祉を得ることができます。

飼育下での良い生活とは、動物がその生涯を通じて一貫して良い福祉を経験できることかもしれません。

動物には知覚能力と認知能力があるだけでなく、痛みを感じることを理解すると、ポジティブな福祉を確保するために、すべての飼育動物に適切な飼育環境を提供する必要性が強まります。

飼育下での動物の福祉は、その動物に与えられた環境と、日々のケアや獣医師の治療に左右されます。

Photo: Christina Christensen



タイラはイタチ科の動物で、信じられないほど好奇心旺盛で奇妙な動物です。

タイラは雑食性で、小型の哺乳類、鳥類、トカゲ、無脊椎動物などを狩り、果実や蜂蜜を探します。登るのが得意で、日中も活動し、野生では単独で行動しています。

彼らは中南米の広い地域の熱帯・亜熱帯林に生息しています。

国際自然保護連合（IUCN）は、タイラを「低危険種（Least Concern）」に分類しています。主な脅威は農業による生息地の喪失です。

Photo: Menno De Vries

タイラは活動的

タイラはエネルギッシュで非常に活動的な動物です。正午頃と夕方に活動のピークがあり、昼行性です。日中の多くの時間を、餌を探し、行動圏をパトロールして過ごします。飼育下では、破壊的な行動をとり、活動や探索に対するモチベーションが満たされないと、簡単にフラストレーションを抱え苦しむ可能性があります。

ポジティブな行動を引き出すために

タイラが探索できるように、興味深く変化に富んだ環境を提供します。生息環境が複雑なほど、タイラは自分の環境に対してより多くの選択や制御する機会を感じるようになります。においを嗅いだり、道具を操作したり、頻繁な家具の交換などのエンリッチメントを行うことで、ポジティブな福祉を実現できます。

Photo: Stacey Welsh

タイラは登るのが好き

タイラは、中南米の熱帯・亜熱帯の森林に生息しています。森での生活に適応しており、登りが得意です。非常に俊敏で、木の枝に沿って走ったり、樹冠の間の短い距離をジャンプしたりします。

ポジティブな行動を引き出すために

タイラのために多様な環境を作ることで、彼らは登ったり探索したりすることができ、自然な行動を示します。木や枝、丸太、高い台などを複雑に配置することで、タイラは登ったり運動したりすることができます。この家具の中には、枝が揺れるなど動くものもあります。様々な構造を提供することで、タイラがいつ、どこで登りたいかを選択し、コントロールすることができます。

Photo: Stacey Welsh

Photo: Lisa Zeigler

タイラは生活環境の恩恵を受ける

タイラは木に登るのに適していますが、生活環境に樹皮破片、落葉や落枝、土などが床に敷いてある展示場も有効です。これにより、コンクリートの上で繰り返し動くことによる足裏の痛みを防ぐだけでなく、彼らの必要に応じてタイラは掘る機会を得ることができます。

ポジティブな行動を引き出すために

タイラは様々な生活環境を提供することで、自分の好きなように地面を探索することができます。生活環境にある山の中に餌や香りを隠すことで、探索や採餌などの行動を促すことができます。これらの山は、タイラが餌を隠すために使用することもできます。

タイラは多様な食べ物が好き

タイラは雑食性なので、（植物性、動物性を問わず、さまざまな食べ物を好む）そのため、様々な食材を選択し、様々な方法で提供することができます。タイラには、栄養価が高く、刺激的なさまざまな食事が必要です。その中には、人道的に殺された小型の哺乳類や鳥類などの肉類、果物、蒸し野菜、そしてさまざまな無脊椎動物が含まれます。

ポジティブな行動を引き出すために

タイラに必要な栄養を提供しながら、日替わり、週替わりの変化に富んだ食事を与えることは、彼らの心身の健康に役立ちます。

Photo: Stacey Welsh

Photo: Lisa Zeigler

タイラは採餌を楽しむ

タイラは五感を使って食べ物を探し、地下や木の上などを調査します。タイラは日和見主義のハンターで、餌を隠しておいて後で戻ってくることで知られています。彼らは絶えず餌を探し続けるので、1日に数回餌を与えるのがよいでしょう。

ポジティブな行動を引き出すために

タイラが積極的に餌を探すように促すことで、自然な採餌行動をするように動機付けされます。木の中に餌を隠したり、枝に餌を刺したり、液体をかけたり、餌を囲いの中や生活環境の下に撒くことで、自然な探索行動ができるようになります。小さな餌用のパズルフィーダーや大きな肉塊を固定したり吊るしたりするなど、エンリッチメント装置を与えることで、タイラは採餌の際に物理的に挑戦することで利益を得ることができます。

タイラは社会性を持つ

野生下のタイラは単独で行動しますが、飼育下で、適切に管理すれば小さな家族のグループで生活することができます。

ポジティブな行動を引き出すために

同居させる必要がある場合、攻撃性の問題を防ぐために、タイラ同士が離れられるように十分なスペースを確保することが重要です。餌や水にありつける場所をたくさん用意し、複数の室内エリアを設け、囲いの中に視覚的な障壁を設置するなどして、資源を守る行動を避けることができます。

Photo: Henry Weedon

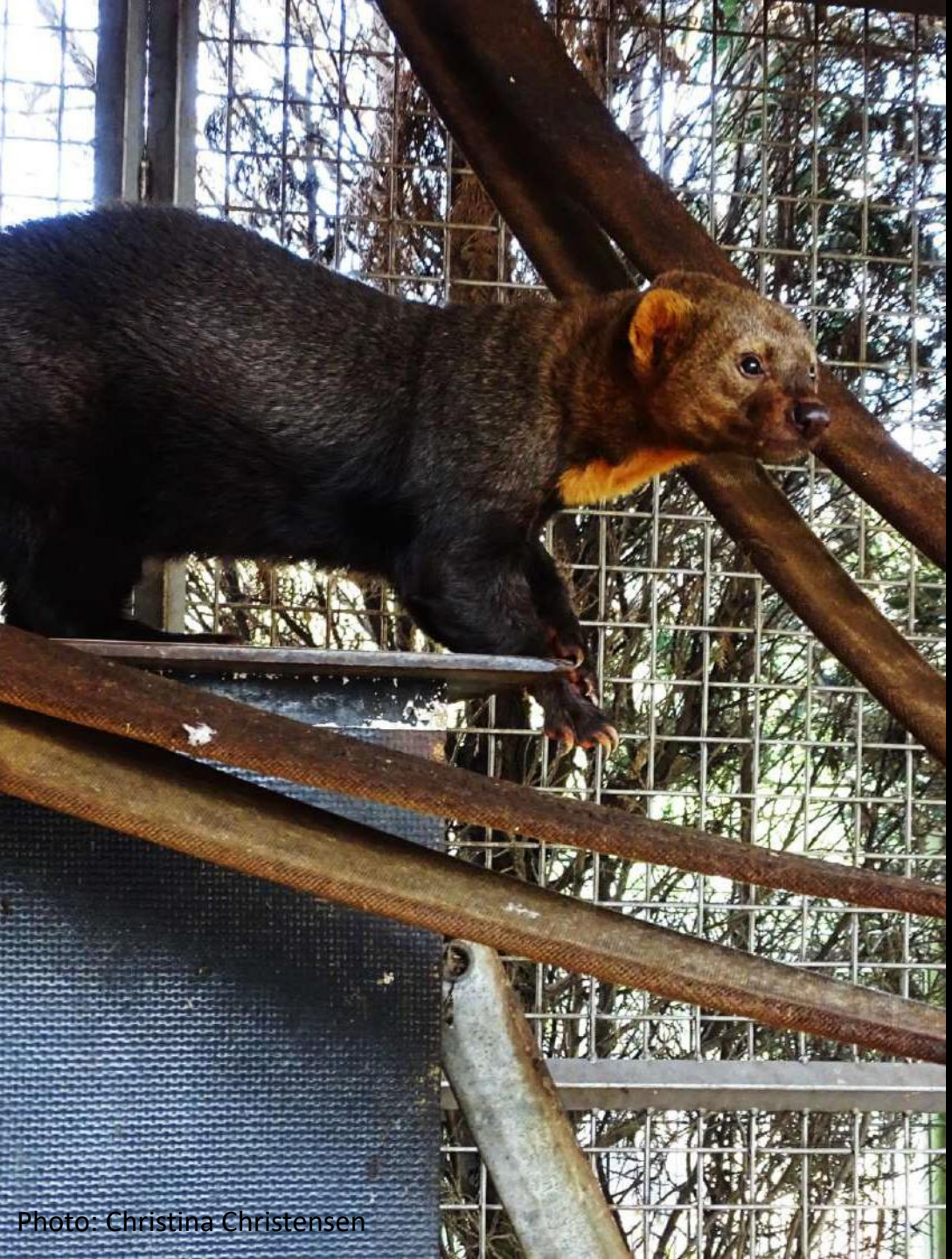


Photo: Christina Christensen

タイラは昼行性

タイラは主に昼行性で、1日の大半を活動的に過ごします。周囲の環境を探索するのが好きですが、安全で安心できる場所で休息したり、見えないところに移動したりするのも好きです。

ポジティブな行動を引き出すために

タイラが環境全体を探索する機会を提供してください。高い場所にある木や枝、台があれば、タイラは自然な行動をとることができます。休む場所や見えないところに移動できる場所をいくつか与えることで、ストレスや不自然な行動を減らすことができます。

タイラは休む場所が好き

タイラは探索をしていないときは、複数の休息場所があると便利です。樹上生活者のため、休息場所は高いところにあり、タイラが選択できるように複数の場所があるとよいでしょう。

ポジティブな行動を引き出すために

タイラは、人目を避け、風雨から守られた囲いの中の様々な場所で休息する機会を提供します。

高い場所に台を設置し、わらなどの柔らかい床を敷いた箱を用意したりすることは、タイラにとって有益です。

Photo: Christina Christensen

Photo: Christina Christensen

タイラの楽しみ...

登ったり、調べたり、食べ物を探したりすることです。複雑な環境を与え、五感を使って隠れた食べ物を探させ、選択肢を与えることがタイラのためになります。

飼育下では、彼らが一生幸せで健康でいられるように、自然で正常な行動を常に再現するようにしなければなりません。

WILD WELFARE